

# 平成21年度看護部能力開発の基準と計画

平成21年3月 行岡病院看護部

1. 医療チームの中にあつて、看護の役割と責任を果たすことの出来る人材を育成する
2. 研修を通し看護職の資質の向上、看護の充実及び改善を図る
3. 自分の能力を査定し必要な学習を選択し自ら学ぶ

	基準	行動目標	研修内容	主催者・参加者
レベルⅠ	1. 社会人としての責任・態度・協調性を認識できる 2. 病院の組織・機能を知り組織の一員としての自覚を持ち行動できる 3. 基本的な知識・技術・態度を習得し安全安楽なケアが実施できる	・病院組織における看護部の位置づけを理解し、組織の一員であることを自覚する ・適切なマナー・接遇を身につけ、実施することができる ・急変時・救急時の対応が理解できる	オリエンテーション	●全体にグループワーク方式を取り入れる 自発的に役割分担ができ、それぞれ責任を持ってまとめ上げる一連の過程の中で『互い尊重し合う』『相手の意見を聞く』『自分の考えが述べられる』『意見をまとめる』ことができ、前向きに学習できるのではないかと
		・3ヶ月の振り返り(入職3ヶ月の思いを述べるができる)	実技実施	
		・6ヶ月の振り返り(目標到達に向けての評価)	グループワーク	
		・1年の振り返り(1年を振り返り自己の成長・課題を述べるができる)	レポート提出	
レベルⅡ	1. チームメンバーとしての役割と責任を果たすことができる 2. 看護家庭を通して個別的な看護ケアができる	・メンバーシップが発揮できる能力を養うことができる ・患者の状態に応じた援助方法を理解できる	レポート提出・グループワーク	●ディスカッションする日頃感じている不満を吐き出す。解決策を検討。
		・事例研究ができる	講義・グループワーク	
		・1年の振り返り	事例研究発表	
			レポート提出	
レベルⅢ	1. リーダーとしての役割を理解し、責任を果たすことができる 2. 指導者としての役割と理解することができる	・リーダーシップを認識し、看護業務に反映できる	グループワーク	●ディスカッションする日頃感じている不満を吐き出す。解決策を検討。
		・スタッフの役割モデルとなり指導・育成ができる	グループワーク	
		・リーダーとしての振り返り	レポート提出	
レベルⅣ	1. リーダーシップを発揮できる 2. 役割モデルとなり、看護実践ができる	・リーダーとしての自覚を持ち、指導的立場で行動できる	講義・グループワーク	●グループワーク指導的立場としての振る舞いとはどういうことか
		・常に問題意識を持ち組織の目標達成のために行動する ・率先して業務改善に努め、スタッフ教育ができる	講義・グループワーク	
		・1年の振り返り	レポート提出	
エキスパート	1. 自己の看護者としてのあり方を構築し、専門性を追及する	・目的意識を持って研鑽できる	テーマを決めて自己研鑽	●9月・年度末に評価
実習指導者	1. 効果的な実習指導のあり方を学び、学生の指導ができる	・実習指導者としての姿勢を理解する	講義・グループワーク	●講義・グループワークの中で、指導者としての姿勢についてディスカッションする
		・指導場面での問題解決ができる	事例検討・グループワーク	
		・自己を客観的に評価し次年度の課題がわかる	レポート提出・グループワーク	
准看レベルⅠ	1. 看護過程の展開が理解できる	・患者に必要な情報を、意図的に収集できる	講義・グループワーク	●講義方式看護過程を理解しケースが取れる
		・疾患と情報から問題点を考え計画が立案できる	講義・グループワーク	
		・総合的に患者を理解し、展開ができる	ケーススタディ発表	
准看レベルⅡ	1. チームメンバー、チームリーダーとしての役割と責任を果たすことができる 1. 看護過程が展開できる	・必要な情報をチーム内に伝達できる ・業務を効率よく終了することができる	講義・グループワーク	●講義・グループワークチームメンバーの役割、看護過程を展開していく中で進学への意欲を持たせる
		・問題点を明確にし、計画を立案・実施・評価できる	講義・グループワーク	
		・自己の振り返りができ次年度の目標につなげることができる	レポート提出	
ヘルパー	1. 社会人としてのマナーを身につける 2. 病院の組織・機能を知り組織の一員としての自覚を持ち行動できる 3. 日常生活が安全安楽に援助できる	・接遇を身につけ、責任・態度・協調性の重要性を認識できる	講義・グループワーク	●基本動作を身に付け、ステップアップにつなげる
		・報告・連絡・相談ができる	講義・グループワーク	
		・必要な知識と技術を習得することができる ・自己の振り返りができ次年度の目標につなげることができる	レポート提出	

# 平成21年度看護部現任教育計画

看護部教育委員会

	到達目標	担当者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
新人	1.社会人としての責任・態度・協調性を認識できる	新本 渡邊	新人オリ	5月26日	6月23日	7月28日	夏 休 み	9月15日	10月27日	11月24日	12月22日	1月26日			
	2.行岡病院の組織・機能を知り組織の一員としての自覚を持ち行動できる														
	3.基本的な知識・技術・態度を習得し安全安楽なケアが実施できる														
レベルⅠ	1.日々の看護業務において、リーダーシップがとれる	千住 【灘】			6月10日				9月9日			12月9日			
	2.看護過程を通して個別的な看護ケア・看護展開ができる														
レベルⅡ・Ⅲ	1.看護単位の問題点を明確にし問題解決のために主体的に行動できる	釜野 新本		5月12日		7月14日									
	2.教育的役割を理解し行動できる														
	3.自己を成長・発展させるための自己啓発が出来る									10/13					
レベルⅣ	1.課題を明確にし看護の質の向上に組めて変革の推進者となる	木村 岡村													
	2.役割モデルとなり、創造的な看護実践を展開し発展させることができる														
	3.看護の専門性を追求しスキルアップできる				6/25							11/25			
プリセプター	1.新人の指導を通して自己を振り返り、自己成長の場とする 2.看護における臨床教育を高め、看護の質の向上に取り組む	主任会		5月7日						10月8日			1月21日		
導実者習指	1.効果的な実習指導のあり方を学び、学生の指導ができる	北畑													
准看Ⅰ	1.看護過程の展開が理解できる	渡邊 八木 佐藤 (千住)		5/19		7/21			10/20		12/15				
	1.チームメンバー、チームリーダーとしての役割と責任を果たすことができる 2.看護過程が展開できる														
ヘルパー	1.社会人としてのマナーを身につける	船本 【岡村】													
	2.病院の組織・機能を知り組織の一員としての自覚を持ち行動できる														
	3.日常生活が安全安楽に援助できる			5/25		7/27				10/26			1/25		

年間教育評価・引き継ぎ